

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		臨床工学技士科(夜間部)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		健康管理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員		瓦林 孝樹	実務経験と その関連資格	臨床工学技士として洛和会に11年間勤務。ME機器管理・カテーテル治療・ペースメーカー・ICU・アフレシス・人工呼吸器管理業務に従事。透析室責任者・医療安全管理責任者補佐。臨床ME専門認定士、ICLSインストラクター、透析技術専門認定士等			
《授業科目における学習内容》							
(飲酒・喫煙の現状、健康被害、依存)、生活習慣病(生活習慣チェック、メタボリックシンドローム、腹囲測定、標準体重とBMI)、運動処方(METS、運動指針)などの講義を通じて健康について学んでいく							
《成績評価の方法と基準》							
1. レポート： 70％ 2. 授業態度と参加度： 30％							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
配布資料							
《授業外における学習方法》							
講義の復習と次回講義の予習を必ずすること 次回講義については講義終了前にアナウンスします							
《履修に当たっての留意点》							
「健康」について理解を深め、自分自身で健康管理、維持、増進できるようになりましょう。							
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	食事と健康(1)		配布資料 PC、プロジェク ター	メディアや関連書籍から 健康に関する情報を調 べる	
		各コマに おける 授業予定	食事と健康とは				
第2回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	食事と健康(2)		配布資料 PC、プロジェク ター	講義の復習と次回講義 の予習	
		各コマに おける 授業予定	生活習慣病・メタボリックシンドローム エクササイズ・プログラム作成と実施				
第3回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	パーソナリティと健康(1)		配布資料 PC、プロジェク ター	講義の復習と次回講義 の予習	
		各コマに おける 授業予定	疲労と休養・睡眠				
第4回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	パーソナリティと健康(2)		配布資料 PC、プロジェク ター	講義の復習と次回講義 の予習	
		各コマに おける 授業予定	飲酒・喫煙 人間の行動や考え方・傾向を学ぶ				
第5回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	障害とそのサポート(1)		配布資料 PC、プロジェク ター	講義の復習と次回講義 の予習	
		各コマに おける 授業予定	生活習慣病・メタボリックシンドローム				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	配布資料 PC、プロジェク ター	講義の復習と次回講義 の予習
	各コマに おける 授業予定	障害とそのサポート(2) 生活習慣病・メタボリックシンドローム		
第 7 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	配布資料 PC、プロジェク ター	講義の復習と次回講義 の予習
	各コマに おける 授業予定	健康医療と臨床工学技士(1) 健康医療と臨床工学士の関わりについて		
第 8 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	配布資料 PC、プロジェク ター	講義の復習と次回講義 の予習
	各コマに おける 授業予定	健康医療と臨床工学技士(2) 健康医療と臨床工学士の関わりについて		